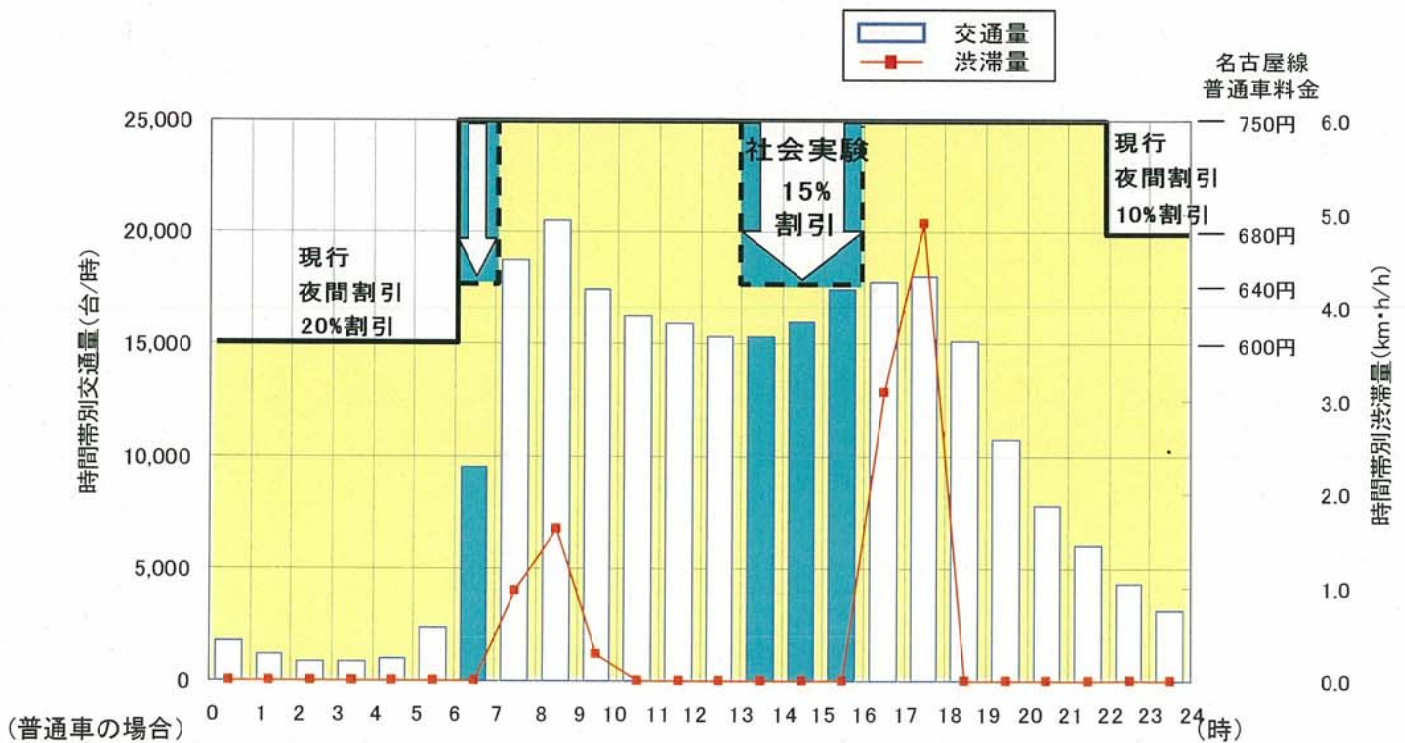


平日昼間時間帯割引社会実験の概要

平日昼間時間帯割引社会実験	
目的	①時間帯割引による利用促進 ②オフピーク時間帯への誘導による渋滞緩和
対象日	平日(土曜日を含む)
割引対象時間	6～7時、13～16時
割引率	15%割引 〔名古屋線普通車110円引、大型車220円引 尾北線普通車50円引、大型車100円引〕
割引対象車	ETC無線通行車(普通車、大型車)
実施期間	1年間
費用(減収額)	約14億円(見込み)

時間帯毎の割引率(現行夜間割引・社会実験)

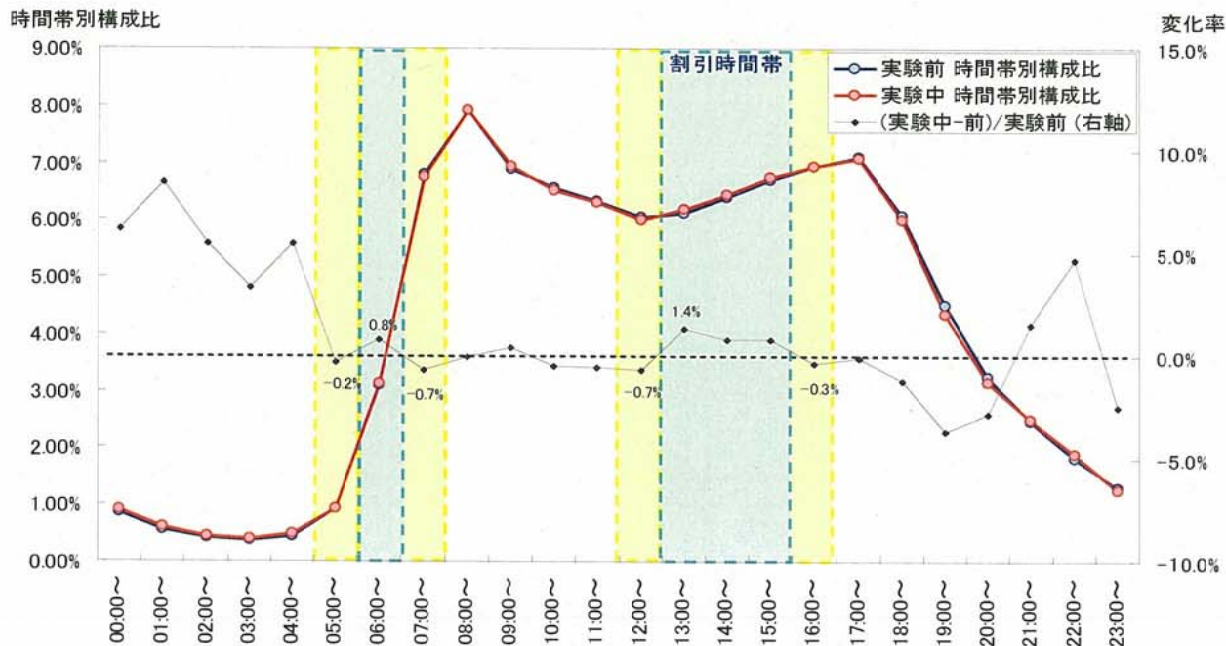


交通量: 名二環供用後で渋滞対策の対象となる標準的な日の推計交通量
 渋滞量: 推計交通量を基にした予測

社会実験による交通状況の変化(速報)

実験前：平成23年6月24日～6月30日（土・日除く） 5日間

実験中：平成23年7月 1日～7月 7日（土・日除く） 5日間



※ 左軸：時間帯別構成比（日交通量に対する時間交通量の率）

※ 右軸：誘発率・シフト率の目安となる値（時間帯別構成比の実験前から実験中への変化率）

社会実験による交通状況の変化(速報)

実験前：平成23年6月24日～6月30日（土・日除く） 5日間

実験中：平成23年7月 1日～7月 7日（土・日除く） 5日間

	実験前	実験中	実験中－実験前
割引時間帯	22.3% (59,500)	22.6% (57,300)	+0.3% (△2,200)
割引前後の時間帯	20.7% (55,300)	20.6% (52,400)	△0.1% (△2,900)
その他の時間帯	56.9% (151,600)	56.8% (144,300)	△0.1% (△7,300)
(参考) ETC日交通量	(266,400)	(254,000)	

※ 割引時間帯：本社会実験による割引対象時間（朝6～7時、昼13～16時）

※ 割引前後の時間帯：割引対象時間の前後の時間（朝5～6時、7～8時、昼12～13時、16～17時）